

アプローチカリキュラム



千歳市立北進中学校

1. アプローチカリキュラムの実際 ① (中学校入学前に、小学校時代に体験しておくこと)

中学校の乗り入れ授業・合同学習・体験学習(4月～3月) * 6年生後期後半は**中学校入学に向けての始動期**です

	時 期	時数	主な学習内容		時 期	時数	主な学習内容
体験期			特活：委員会活動 縦割り活動（小中） ・北栄小交流 ・運動会 ・奉仕活動 ・学芸発表会 ・各種集会活動	準備期	11月～12月	2時間	図書月間（小中乗り入れ授業） 国語：読み聞かせ 中学部の先生が読み聞かせ
	7月上旬	2時間	総合：職場体験学習（見学・体験） ○ 1日目 見学 中学1・2年生が学校で行う 職場体験学習 ・封筒づくり ・菓子箱組立 など の様子を見学 ○ 2日目 体験 それぞれの班に分かれて、作業内容を 中学生に教えてもらいながら体験する。	始動期 (中学生の授業に参加)	① 2月上旬	1時間	作業学習 ：学習準備の仕方、作業の仕方 作業学習 ※市内他校からの新入生にも案内しています。
	10月下旬	1時間	外国語：ハロウィン合同学習 （中乗り入れ） 中学生の英語学習に参加 中学生全員と一緒に中学のALTの授業を受ける。ハロウィンの学習をする。		2月 水曜日 ② 1週目 ③ 2週目 ④ 3週目 ⑤ 4週目	1時間 新体育館	8：35までに着替えをして参加 日常生活：8：35～9：00 ① 「ラジオ体操」 ② 「ストレッチ体操」 ③ 「ランニング」体力に応じて 5～10分程度
準備期	11月～12月	2時間	（中学 乗り入れ授業） 体育：力だめし 中学部の体育の先生が体づくり運動の授業をする。		⑥ 2月中旬	1時間 中学部 各教室	中学生の教科学習に参加 課題別のグループに分かれて学習体験 国語 ：学習準備の仕方、勉強の仕方
					⑦ 2月中旬	1時間 中学部 各教室	中学生の教科学習に参加 課題別のグループに分かれて学習体験 数学 ：学習準備の仕方、勉強の仕方
					3月	7時間	卒業式合同練習・卒業式 中学校卒業生の姿を見ながら、進学への見通しや 心構えをもつ

2. アプローチカリキュラムの実際 ②（中学校のスタート）

日課と学習内容（4月）

	時 期	日 課	主な学習内容		時 期	日 課	主な学習内容
入学式	1日目		行事：「入学式」 学活：中学生になって 「中学校の生活」～トイレ・水飲み場、挨拶・ 返事の仕方、座り方、列で歩く 靴箱の使い方	始動期	2日目～ 2週目		総合：「新入生を迎える会」 ・自己紹介 ・レクリエーション 総合：「中学生のつどい」 ・自己紹介 ・学級紹介 行事：「二計測」「視力・聴力検査」 「内科検診」 教科学習 ・あまり無理がないような学習ペースからスタートし、授業への見通しをもち安心して取り組めるよう配慮します ・それぞれの習得、習熟状況や興味関心に合わせた学習内容に取り組み、基礎的・基本的な学力の定着を図ります
	2日目～	1時間目 2時間目～	「持ち物確認」「提出物確認」 「朝の会」「教科教室の確認」 「学級写真」「着替え」「学校見学」 「中学校のつどい発表練習」 「学級開き」 学級目標、個人目標 学校のきまり、休み時間の過ごし方 「グループ開き」 国語 5グループ、数学 5グループ 社理外 3グループ、音楽 2グループ 保体 2グループ、美術 3グループ 作業 3グループ 最初の授業で、 座席や並び方、持ち物、授業の進め方など		3週目～	3週目 個別懇談 午前授業	宿題開始 ・国語、数学は1日1枚ずつ授業で学んだことの振り返りをし、家庭での学習の協力をいただきながら、学習事項の定着を図ります
入学期	3日目～	1時間目	8：20～8：35 着替え 月・木～課題別グループ学習 火・水・金～体づくり、ラジオ体操・ストレッチ、ランニング		連休明け		生活リズムの構築と合わせ、年間指導計画に基づいて指導 （1年を通して、新しい活動や行事前には、1年生には見通しを持てるように指導します）
				通常期			

中学校の新学期について

中学校の3年間は自立に向け心身ともに大きく成長する時期です。ご家庭と協力してお子様のよりよい成長を支援していきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

1. 服装について

- ・本校に「指定の制服」はありません。登下校時は「登校服」として、制服に準じた服装をお願いします。学生服・セーラー服・ブレザーいずれでも構いません。中学生の時期から正しい制服の着用の仕方を練習していくことで、社会性を身に付け、中学校卒業後の生活にも生かしていくことをねらいとしています。スカートの丈やズボンの太さなどに留意ください。また、ブレザーの場合は男女問わずネクタイ（リボン）の着用をお願いします。（居住地校交流のため、居住地の中学校の制服を選ばれるご家庭が多いようです。）
- ・登校後、ジャージ等に着替えます。指定はありませんが運動や作業に適した服装をお願いします。指定のジャージはありませんので各自で用意してください。（運動時の安全を考え、体育のときはフー
ドのないものをご用意下さい。ヘアピンも同様に飾りのない物をお願いします。）
- ・着替えの自立に課題がある場合は、下着や上着は前後ろの分かりやすいものを用意したり、靴下などもワンポイント（模様が目印になる）があるものを着用したりすることをお勧めします。
- ・（名札については、昨今の事情を鑑みて使わないことになっています。）

2. 持ち物について ⇒ 持ち物、下着、着替えなどには必ず記名をお願いします。

《毎日持ってくるもの》

- ・筆入れ（鉛筆・消しゴム）
- ・連絡ノート（学校が準備します）
- ・お便りなどを入れるクリアケース（学校が準備します）
- ・宿題ファイル（学校が準備します）
- ・箸、おしぼり（必要に応じ）
- ・箸箱、おしぼりを入れる袋
- ・ハンカチ
- ・ポケットティッシュ
- ・給食配膳時のマスク
- ・Tシャツ2枚程度（朝 制服登校⇒ジャージー 運動後⇒汗をかくので着替え）※下着シャツを着用のお子さんはその分もご用意ください。
- ・給食用エプロン
- ・三角巾（バンダナ可）
- ・ジャージー上下（体育のときはフード付き以外）
- ・汗拭きタオル（必要に応じて）
- ・ジャージーを持ち運ぶ袋または風呂敷（大きめのもの）
- （夏場は汗をかきやすいので、替えのTシャツを多めにお願いします）
- ・取り替えた「下着シャツ」や「Tシャツ」を持ちかえる袋
- ・女子は、運動用靴下1足（朝の着替えの際に履き替えます。学校ではいたものはその日に持ちかえります。）

◇かばんに、本校が発行する身分証明書をパスケースなどに入れて携帯させてください。

《学校においておき長期休業前に持ち帰るもの》

- ・ コップ ・ スティックのり ・ はさみ ・ クーピー（色鉛筆）
- ・ 上靴 ・ 予備の着替え（緊急用）

※新学期が始まりましたら、この他に担任からの指示で持ち物があるかもしれません。

《その他 持ち物に関する注意》

- ・ 携帯電話、ゲーム、マンガ、金銭、化粧品、アクセサリなど学習に必要なものは学校に持ってくることはできません。
- ・ 体育ではスキー学習があります。スキー学習では歩くスキーをします。スキーブーツ、スキー、ストックは学校のものを使います。帽子、手袋、スキーウェアが必要となります。また1月から3月の昼休みは外遊びもできるので、スキーの時の服装以外に長靴が必要となります。

3. 登校時間について

- ・ 8時15分～25分が登校時間になります。8時25分からは、1時間目の授業がスタートしますので登校時間を守ってください。

※児童生徒玄関は8時15分まで施錠されています。

4. 欠席・遅刻・早退について

- ・ 必ず事前に連絡されるようにお願いします。（電話・連絡ノートなど）

※電話連絡の場合7時半～8時までをお願いします。8時～8時10分頃は職員の打ち合わせですので、この時間は避けてください。

5. スクールバスについて

- ・ 1人での登下校の難しい生徒はバス停までの送迎を行ってください。（安全確保のため）

※保護者がいないとバスから降ろさないことになっています。生徒のみのバス利用を行う場合は、申請が必要です。

- ・ 欠席などでバスを利用しない場合は朝のうちにご家庭の方からバス会社に連絡してください。連絡がない場合、バスの運行に支障が出る場合があります。
- ・ 新入生は入学式の日にはバスの利用はできません。翌日からの利用になります。
- ・ 下校時刻（本校をバスが出発する時刻）

月・火・木 15時25分

水・金 13時25分

給食のない午前授業 11時50分

※但し、行事などの関係で下校時刻が変わることがありますので、毎週発行される時間割で下校時刻を確認してください。

6. 学校生活について

- ①特別支援学級においても教科学習、生活単元学習、自立活動等を通じ、知識理解を深め、生活に必要な知恵や技能を身につけることは非常に大切です。そのために本校では課題別グループによる教科学習を行っています。生活単元学習・学級活動は学級単位で担任が授業を行います。その他の教科については、中学生全員を課題別グループに分けて授業を行います。来年度のグループ編成については、新年度始めの学級通信などでお知らせします。

【今年度のグループ数】※グループは適宜見直しています。

体づくり・音楽 ⇒ 2グループ

国語⇒5グループ 数学⇒5グループ

美術・作業・社会／理科／外国語⇒3グループ

- ②着替えや食事、排泄、身の回りの整理整頓など自分のことを自分で行うことは大切な活動です。これらの力は社会に出たときに、当たり前で要求されることです。しっかりと身につけておいてほしいことです。朝、帰りの着替えはもちろん、自分の状態（汗の始末、体調、疲労度…）を把握し適切に処理できること、持ち物の管理（自分のものが分かる）など、具体的な場面で身辺処理力の向上を目指し学習します。
- ③友だちや教師との適切な人間関係の持ち方、コミュニケーションの取り方などより生活年齢に即した力を身につけることも大切にしたい力です。場面に応じた適切な言葉遣い（かしこまった関わりだけに終始する必要はないですが…）、適切な距離感など学校生活全体を通して学習していきます。
- ④自分で考え、自分で決定し、自分で行動する力を育てていきましょう。中学校3年間は、あっという間です。卒業後にどのような進路に進んでいきたいか、どのような将来を目指していきたいか、人生の主人公であるお子さん自身が、自分で考えたり感じたりして選択していくことが大切です。進学校を選択する場合などはご家庭の中でも相談すると思いますが、その学校に通う本人が最後は決められることが望ましいです。少しずつ大人の手を放し、自分でできることを増やしていく中で、お子さんが主体的に自分の人生を歩んでいける力を育てていきましょう。

7. その他生活全般にかかわって

・「千歳市児童生徒校外生活指導基準」「中学校のきまり」（4月配布）を確認し守ってください。

・生活年齢を意識した取り組みに心がけましょう。

※ゲームの決まり

※ネットの決まり

※携帯電話の決まり （以上3点は千歳市家庭生活宣言のちとせ統一ルールも参考に）

※場面にふさわしい服装や頭髪（頭髪への加工等は禁止）

※適切な親子関係

8. 交流学習

- ・居住地校交流（希望者）
- ・北栄小学校との交流
- ・市内中学校との交流学習（予定）
- ・千歳高等支援学校との交流作業学習

9. 中学校の行事

- ・中学校のつどい・・・中学生全員が集う発表交流会【年2回】
- ・社会見学・・・令和7年度は札幌さとらんど、サツラク工場の予定
- ・修学旅行・・・函館方面で2泊3日（3年生）
- ・宿泊学習・・・札幌方面で1泊2日（1・2年生）
- ・現場実習・・・一般企業や作業所、福祉施設等での一週間の仕事体験（3年生）
- ・職業体験学習・・・職場見学や受注作業など4日間の校内実習（1、2年生）
- ・調理学習・・・学級単位で給食に一品程度のメニューを決め、役割分担をして行います。
- ・ボウリング学習・・・ボウリングと外食学習

10. 北進中学校1日の流れ

○玄関 靴の履き替え

○朝教室へ入る 上着をハンガーにかける。カバンからものを出す。＊連絡帳 着替え 筆記用具 宿題

○着替えにいく 男子：新体育館 女子：図書室 ＊着替えの先生が来るまでは、ドアの前で待ちます。

○教室にもどる



個人のハンガー



朝の提出物

<8：30になったら>

月・木 それぞれの活動の場所へ行く

火・水・金 廊下に整列して新体育館、旧体育館や小公園へ ラジオ体操とランニング

終わったら汗をかいたシャツを着替える。＊朝と同じ着替え場所 男子：新体育館 女子：図書室

○教室に戻る 朝の会

○2・3・4時間目の授業 それぞれのグループの教室へ行く 筆記用具、ファイルなど持つ

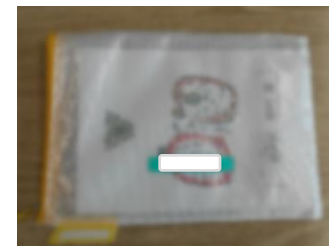
○給食準備（11：50ころ）

手洗いをする エプロン、三角巾、マスクをつける

テーブルをふく おぼんをならべる

小学生が取り終わり、合図があったら、みんなで取りに行く。

- 給食 みんなで「いただきます」
 時間内に食べられるようにがんばる
 食べ終わった人から廊下の場所に片付ける。
 宿題を取りに行く。 時間がある人は宿題直しや読書。
 席についていること。
- 給食終わり（１２：３５） みんなで「ごちそうさま」
 当番の週は、階段横の食器を１階の配膳室に運ぶ。そのまま昼休みの場所へ
- 昼休み ★新体育館・グラウンド か ★図書室 か ★教室
- 時間になったら昼休み終わり（１２：５０） ５，６時間目の授業へいく
- 掃除 月・火・木 教室 水 特別教室 終わったら反省、挨拶
- 着替えに行く 制服に着替える （ジャージやＴシャツなどの着替えも毎日持ち帰ります）
- 教室に戻る 帰る準備（プリントをファイルに入れる。宿題をカバンにいれるなど）
- 帰りの会 一日の振り返りを発表等
- 下校 廊下に整列して、玄関へ スクールバスの日、ガイヘルの日を確認 さようなら！



お便りなどを入れるファイル



宿題ファイル

～ 大切にしてほしいこと ～



①いつも子どもの ○を見て話す。

子どもの表情から見えることは、たくさんあります。また、子どもは、大人の話し方や表情を見て学びます。笑顔で。

②子どもの ○○○を受け止める。

子どもなりの理由があるはずです。まずは、聞いてあげてください。心も落ちついてきます。

③いっしょに ○○する。
「○○る→学ぶ」

子どもは、家族と体験したことは、忘れないものです。楽しさや喜び、時には一人ではできない課題もいっしょにやることで、自信につながります。子どもと一緒にできるのも小・中学生のうち。

④「○○る」より「○○る」

認められることで、自己肯定感が得られます。失敗体験の積み重ねは、自己否定につながります。褒めてのばしましょう。

⑤子育ては、○○○で！

多くの大人の目で見守ってあげることが大切です。子育てに困ったら、一人で抱え込まずいつでも相談を。

ご相談・お問い合わせ・連絡先

千歳市立 北進小中学校 教頭 中村 教務部 益山・北村 TEL 23-3439 FAX 23-9780